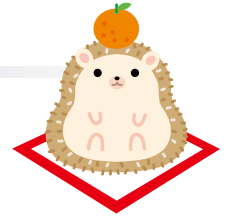


年頭のあいさつ



あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願いいいたします



全国特定法面保護協会関東
地方支部群馬県部会幹事長

設楽 雅之氏

能な地域づくりに向け、
私たち会員企業もセミ
ナーなどで情報を吸収し
ながら積極的に経営に取
り入れます。

2020年は群馬県部
会安全スローガンを「現
場に落ちる危険の芽、み
んなで拾って〇災害」と
し、関係各所や現場事務
所にポスターを掲示し、
意識向上にも努めており

新年にあたって

新年明けましておめで
とございます。謹んで
年頭のごあいさつを申し
上げます。

当協会は、法面保護と
落石対策を主体とする防
災工事の専門企業で組織
し、施工技術と安全技術
の向上や新工法の普及を
主目的として活動してお
ります。台風19号は関東
甲信地方、東北地方など
で記録的な大雨となり、
群馬県でも河川の決壊や
土砂崩れで4名の尊い命
が奪われ吾妻北部、県北
西部では壊滅的な被害を
受けるなど、猛威を發揮
しました。これまでも
応急復旧活動や崩落箇所
の法面調査などをさせて
いただきましたが、これ
から本格的に始まる災害
対策工事では協力を挙げ
て全力で取り組ませたい
とさせていただきます。

群馬県では「ぐんまS
DGsイニシアティブ」
SDGs先進県に向けた
「決意宣言」を発表されま
したが、人口減少・超高
齢化など社会的課題の解
決と誰もが居場所と役割
をもち活躍できる持続可

本年も技術講演会や安
全パトロールなど活発に
活動してまいりたいと思
いますので、今後とも皆
様のご指導ご鞭撻をよろ
しくお願いたします。

結びに、本年が皆様に
とって良い年になります
よう祈念して年頭のご挨拶
といたします。

群馬建設新聞(2020年1月6日)に掲載